



セーフィー株式会社

東証グロース 4375



2026年12月期
第1四半期
決算説明資料

May 15, 2026



セーフィー株式会社


映像から 未来をつくる

家から街までをデータ化し、インフラとし、
あらゆる人やモノの意思決定に役に立つ
プラットフォームに


1. エグゼクティブサマリー
2. 2026年12月期第1四半期実績
3. ビジネスアップデート

Appendix

1. エグゼクティブサマリー

 [セーフィー IR サイト](#)

 [セーフィー早わかり](#)

 [事業計画及び成長可能性に関する事項](#)

2026年Q1業績実績

売上高

51.0億円
前年同期比 +20.9%

売上総利益

26.6億円
前年同期比 +28.4%

調整後営業利益^{*1}

2.03億円
前四半期比で増益

エグゼクティブサマリー

- 2026年12月期第1四半期の調整後営業利益は前四半期比で増益
多様なIoTデバイスとAIソリューションの活用を進め、現場AXを着実に推進初のM&Aを実行、今後も事業成長を見据え戦略的に継続
- 決算サマリー（2026年Q1実績）
 - ✓ 売上高は前年同期比20.9%増、売上総利益は前年同期比28.4%増、2026年12月期第1四半期は、**調整後営業利益において前四半期比で増益**
 - ✓ スポット収益は14.0億円（前年同期比+19.3%）、リカーリング収益は36.9億円（前年同期比+21.5%）へ
- 今後の事業成長に向けたビジネスアップデート
 - ✓ **多様なIoTデバイスとAIソリューションを活用した現場AX事例が増加中**
課金カメラ台数とソリューション売上高を拡大し顧客あたりの単価上昇に貢献
 - ✓ 株式会社Laska（工事会社）がグループジョイン予定。
施工・保守工事力を上げ、現場AXの推進スピードを加速
- 2026年Q2・通期業績見込
 - ✓ 第2四半期の販管費は通期業績達成のため、エンタープライズ顧客獲得を目的とした広告宣伝費、人員増に伴う人件費、オフィス関連費用が増額予定
 - ✓ 通期業績予想に変更なし

^{*1} 調整後営業利益=営業利益+株式報酬費用+M&Aにより生じた無形資産の償却費用+その他一過性費用（その他一過性費用としてNEDO公募案件採択に伴い新たに発生する外注費などを調整）

1. エグゼクティブサマリー
2. 2026年12月期第1四半期実績
3. ビジネスアップデート

Appendix

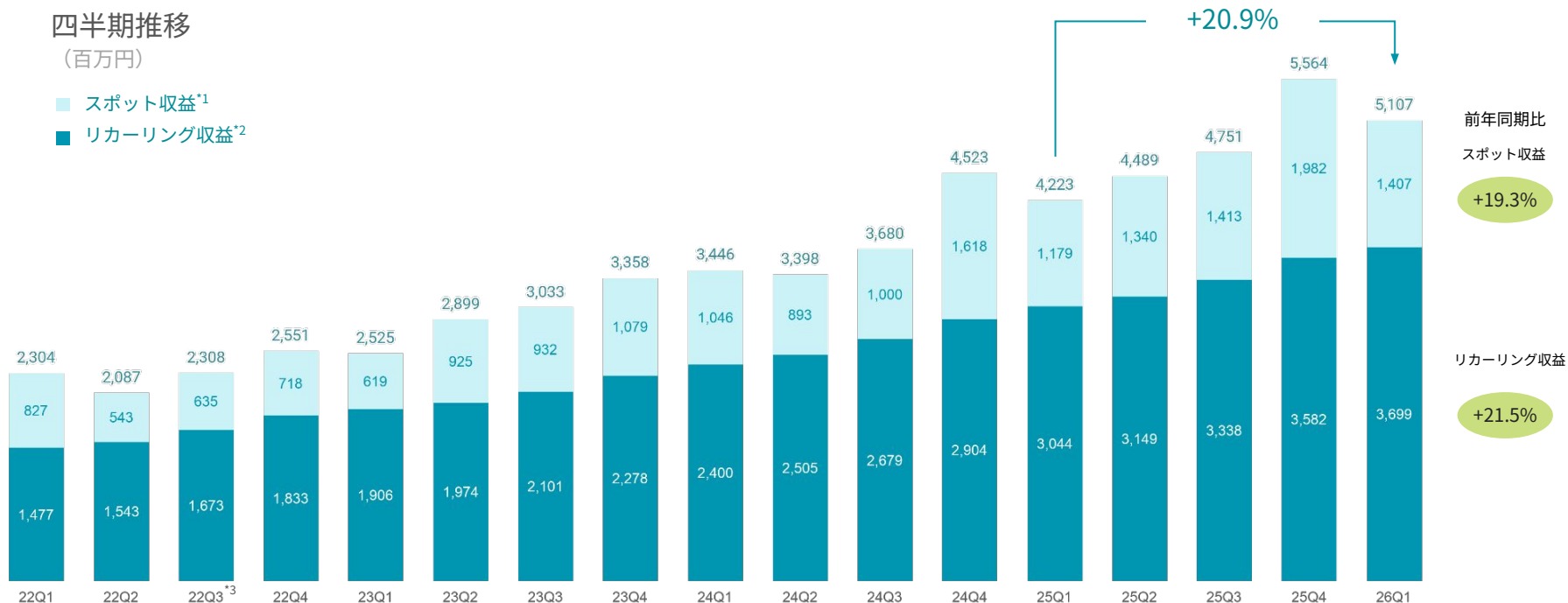
2. 2026年12月期第1四半期実績

2026年12月期第1四半期は、前年同期比+20.9%の成長 引き続きエンタープライズ顧客における売上高が寄与し、スポット収益14億円を超え堅調に推移

四半期推移

(百万円)

- スポット収益^{*1}
- リカーリング収益^{*2}



*1 スポット収益には物販、カメラ設置工事等が含まれる

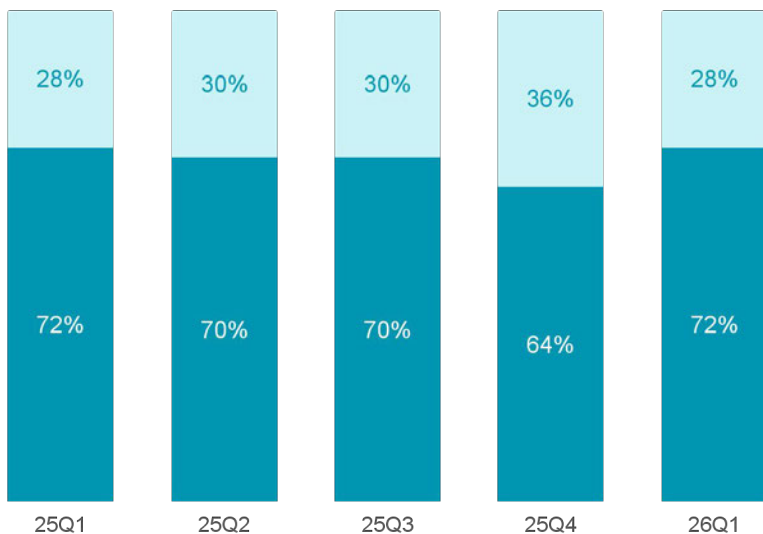
*2 リカーリング収益には、クラウド、アプリケーション、レンタル、SIM等が含まれる

*3 FY2022Q3より連結決算へ移行

為替変動の影響によりクラウド粗利率が低下したことを受け、リカーリング粗利率は微減

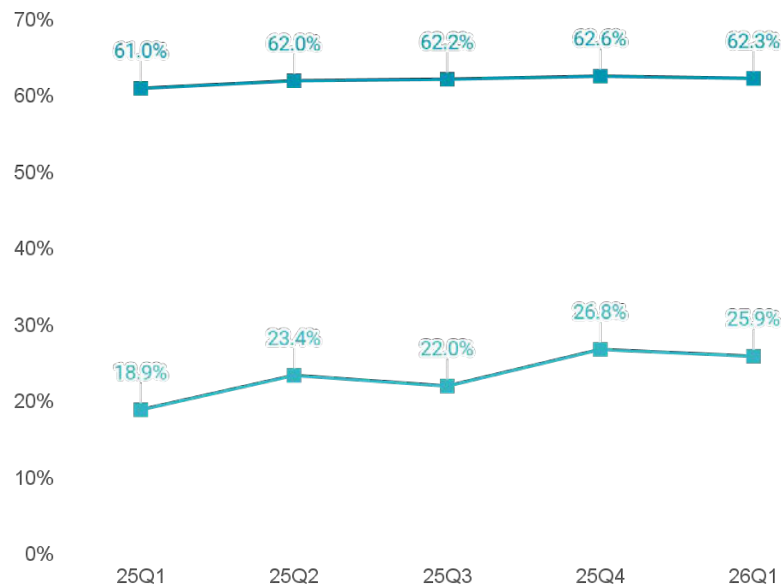
売上高構成比（四半期）

- スポット収益^{*1}
- リカーリング収益^{*2}



粗利率の推移

- リカーリング粗利率^{*1}
- スポット粗利率^{*2}



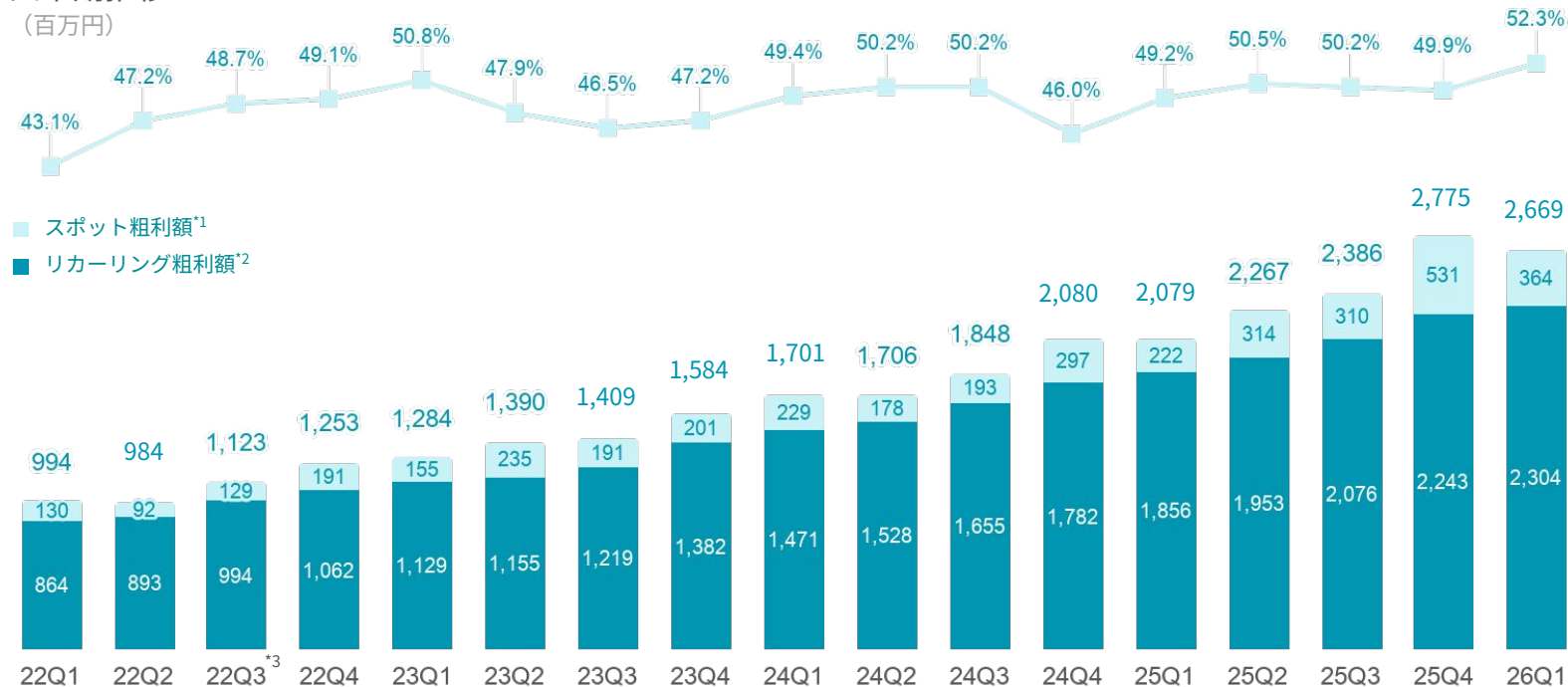
*1 スポット収益には物販、カメラ設置工事等が含まれる

*2 リカーリング収益には、クラウド、アプリケーション、レンタル、SIM等が含まれる

売上総利益全体は前年同期比で28.4%成長 リカーリング収益の割合が増加し、売上総利益率は52.3%を達成

四半期推移

(百万円)



前年同期比

+28.4%

*1 スポット収益には物販、カメラ設置工事等が含まれる

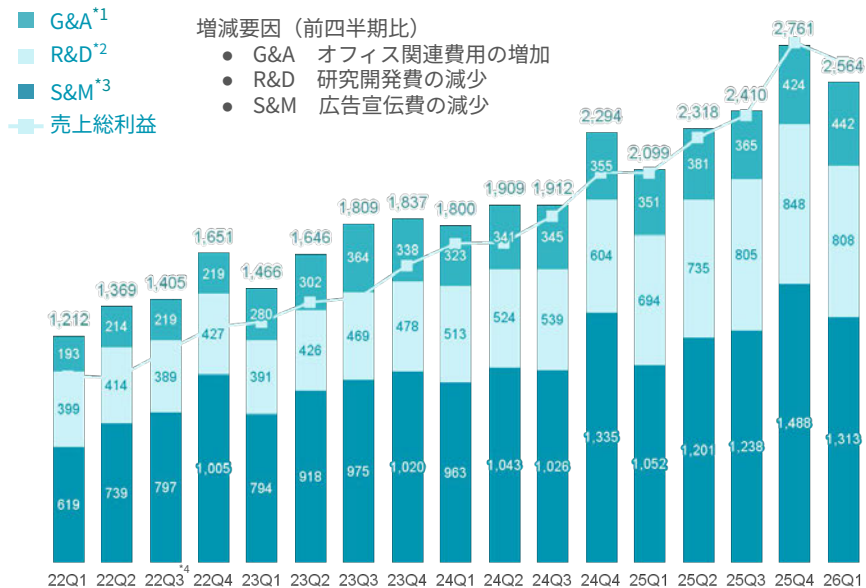
*2 リカーリング収益には、クラウド、アプリケーション、レンタル、SIM等が含まれる

*3 FY2022Q3より連結決算へ移行

2026年12月期第1四半期はオフィス関連費用が増加したため、G&Aの売上高比率が増加

四半期推移

(百万円)

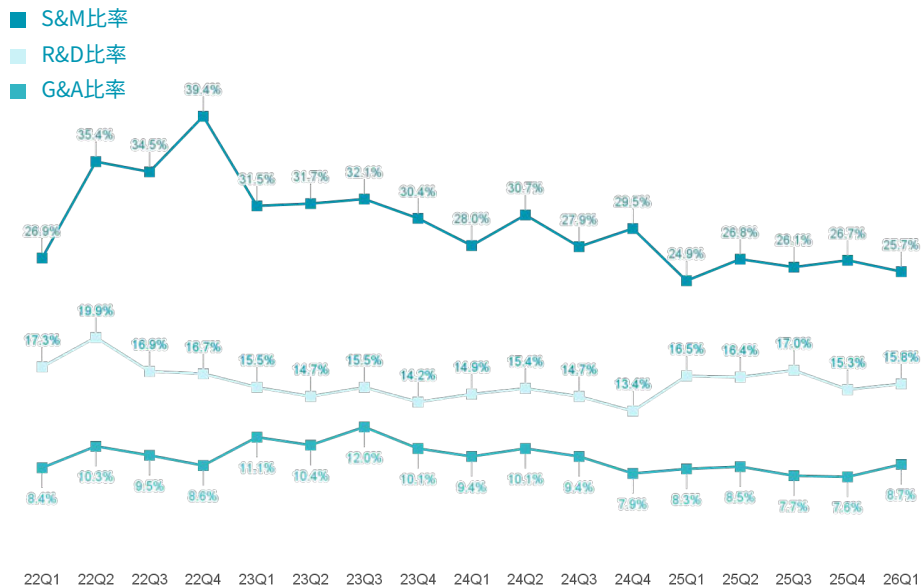


増減要因 (前四半期比)

- G&A オフィス関連費用の増加
- R&D 研究開発費の減少
- S&M 広告宣伝費の減少

売上高比率

(%)



*1 G&Aとは、General and Administrative。管理部門の人件費やそのほか関連経費及び共通費等の合計

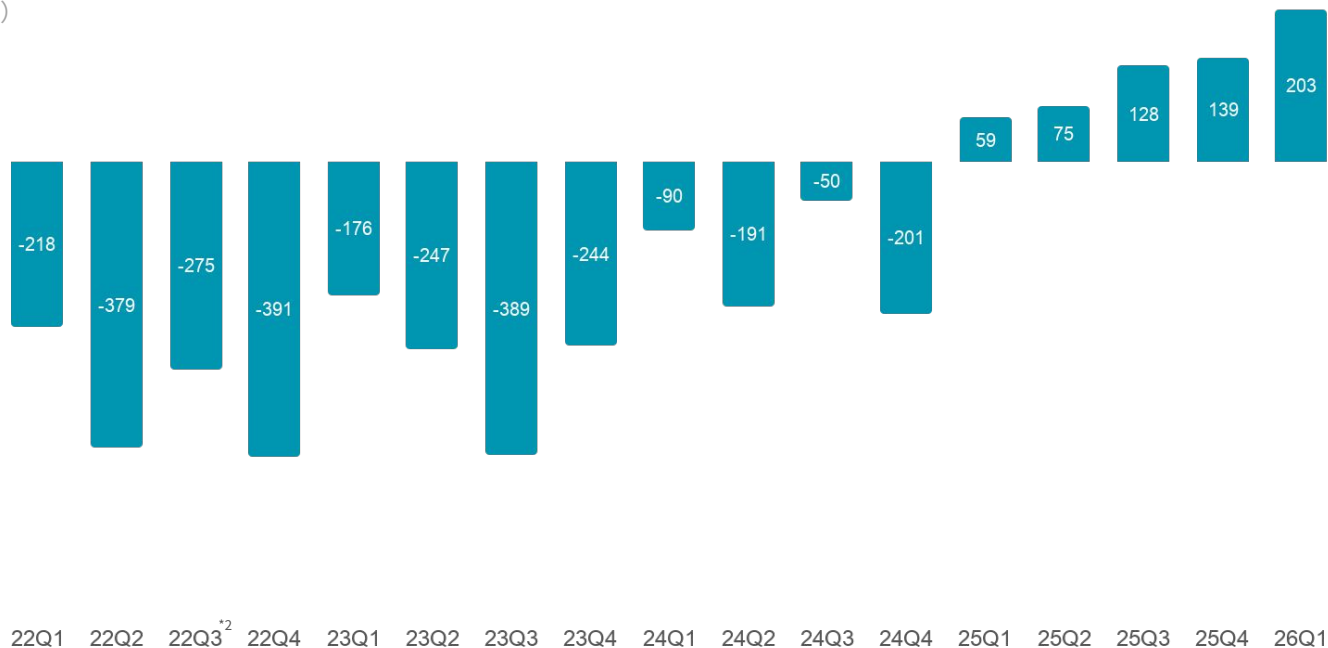
*2 R&Dとは、Research and Development。研究開発にかかるエンジニア人件費、外注費用、そのほか関連経費及び共通費等の合計

*3 S&Mとは、Sales and Marketing。販売促進費、広告宣伝費、セールス関連人件費、そのほか関連経費及び共通費等の合計

*4 FY2022Q3より連結決算へ移行

2026年12月期第1四半期の調整後営業利益は203百万円を達成 通期業績予想の達成に向け、好調な発進

四半期推移
(百万円)



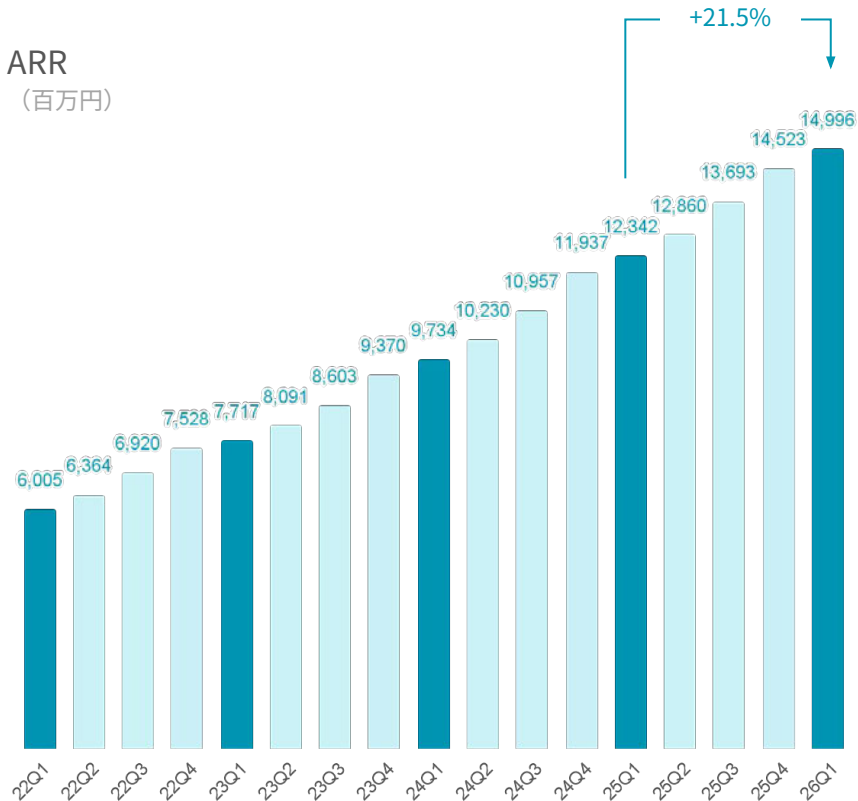
*1 調整後営業利益＝営業利益＋株式報酬費用＋M&Aにより生じた無形資産の償却費用＋その他一過性費用

*2 FY2022Q3より連結決算へ移行

ARRは前年同期比で21.5%成長し149億円、課金カメラ台数は37.0万台に到達

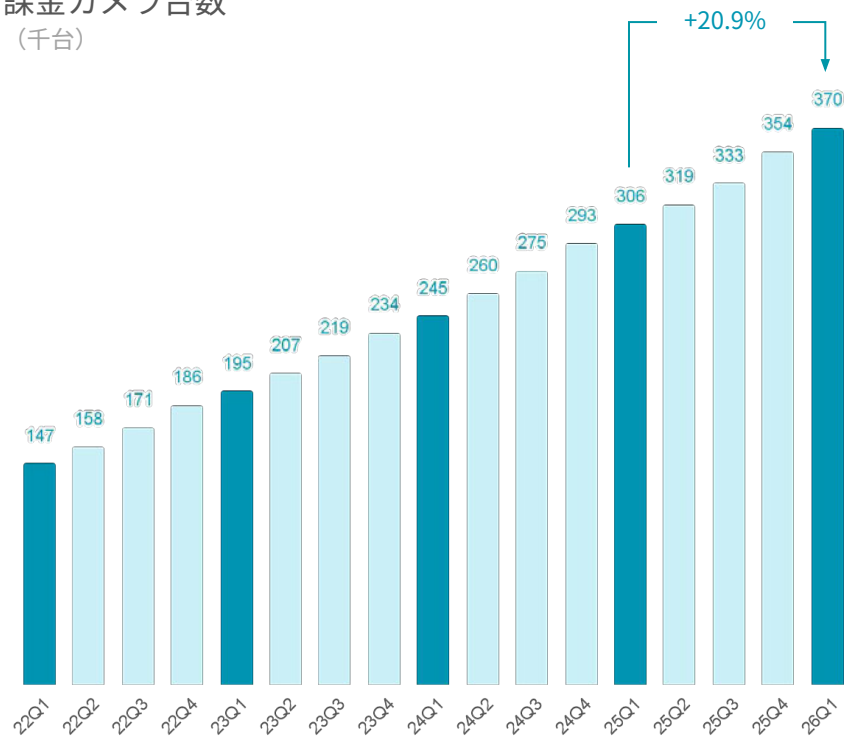
ARR

(百万円)



課金カメラ台数

(千台)

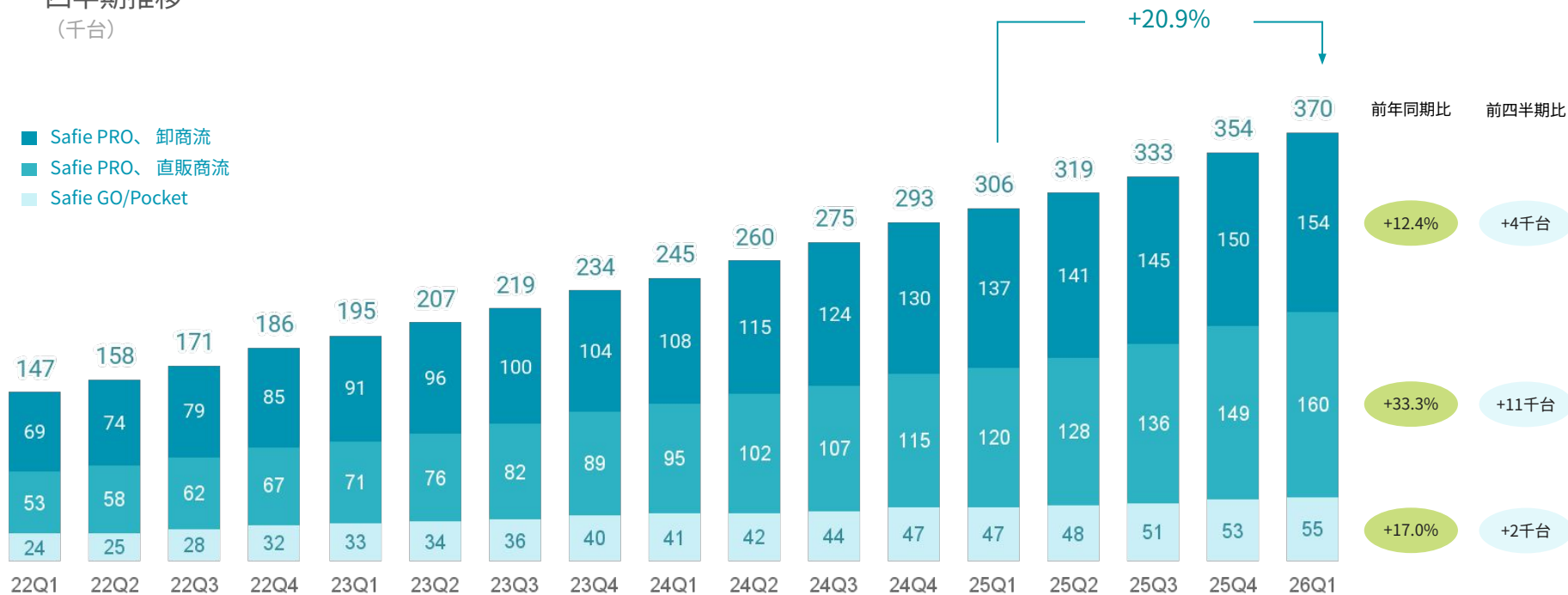


エンタープライズ顧客への「Safie Trail Station」の導入が拡大し、Safie PRO直販が引き続き成長を牽引

四半期推移

(千台)

- Safie PRO、卸商流
- Safie PRO、直販商流
- Safie GO/Pocket

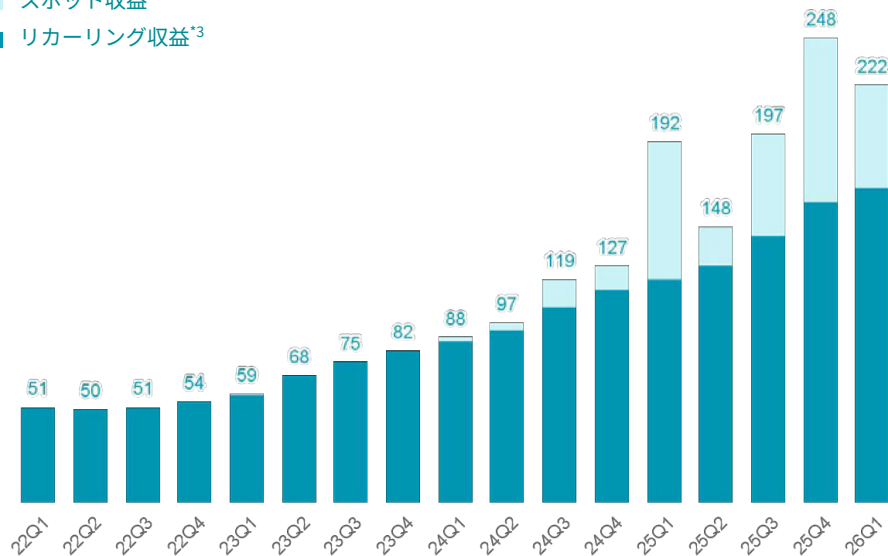


映像データに加え音声データも活用した多角的なソリューション展開を加速し、現場AXを推進

ソリューション売上高推移

(百万円)

- スポット収益^{*2}
- リカーリング収益^{*3}



*1 AI-App等のアプリケーション、映像機能を拡張する各種オプション、及び映像活用サービス等の売上合計。リカーリング収益及びスポット収益どちらも含む

*2 スポット収益には物販、カメラ設置工事等が含まれる

*3 リカーリング収益には、クラウド、アプリケーション、レンタル、SIM等が含まれる

2026年Q1実績



小売・サービス業にて
AIソリューションの導入が引き続き拡大中
加速する防犯・ロス対策需要を取り込み
映像データ×AI活用での店舗現場AXが進行



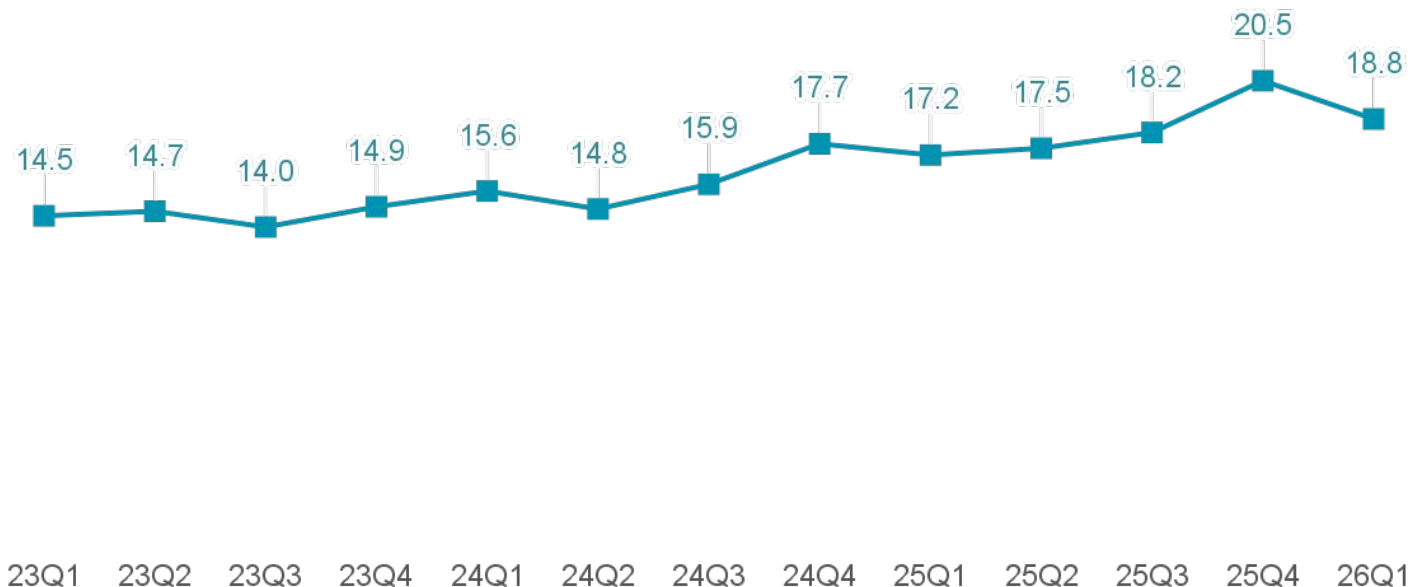
スポット収益の増加理由として
労働力不足が深刻な地域を中心に、
映像データ×AIによる交通量調査案件の導入が拡大
**スポット活用から通年・定期利用の
継続的な活用へと転換**



インカム『**BONX**』の導入が増加し
店舗内のリアルタイムな意思疎通を支援
高品質な接客を支える
多角的なソリューション提供により
顧客あたりの単価向上に寄与

前四半期比でスポット収益が減少したことにより、一人あたり粗利額は低下

社員一人あたり粗利額
(百万円)



*1 (各四半期粗利額×4) ÷ 各四半期平均社員数

1. エグゼクティブサマリー
2. 2026年12月期第1四半期実績
3. ビジネスアップデート

Appendix

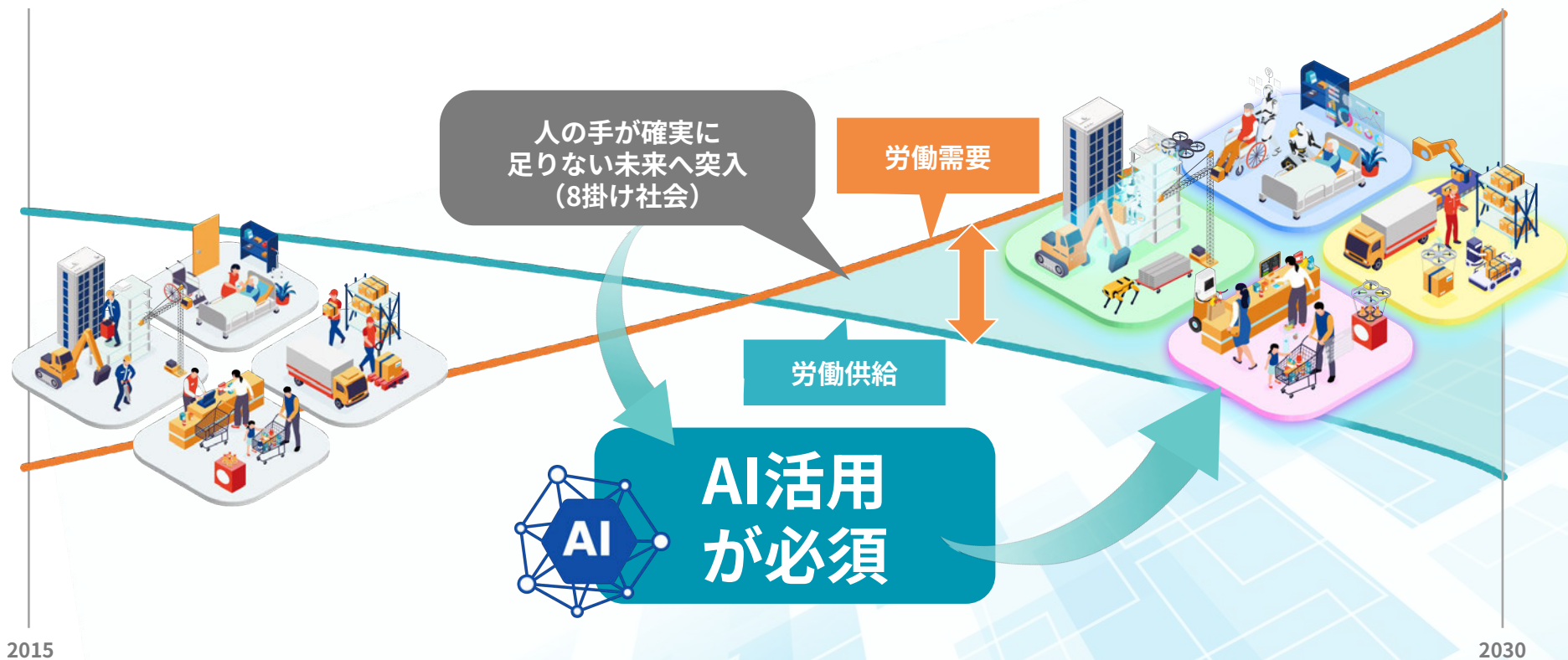
3. ビジネスアップデート



現場DX × AI = 現場AX

セーフイーはあらゆる現場でAIを量産し、現場のデバイスと連携して現場のAI Transformation（現場AX）を推進していく

労働力不足が拡大すればするほど、現場を持つ業種におけるAI活用ニーズは拡大





フィジカルAIが
中心となる時代において
AIやロボットの「目」となる
カメラや各種デバイスの
重要性が増していく

WebでのAI活用

- 構造化データ
- テキスト / 画像

リアル空間でのAI活用

- 非構造化データ
- 映像・音声・センサー情報

フィジカルAIが中心となる時代において ①強固な顧客基盤
②クラウドカメラにおける圧倒的なシェア、③拡張性の高いプラットフォーム、などの強みを有する

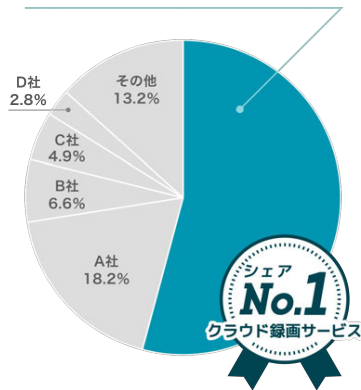
①あらゆる業界での顧客基盤



主要産業に広範な顧客基盤を構築
小売・大手建設会社では標準採用

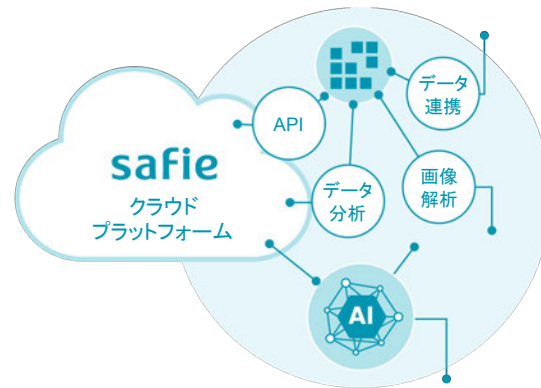
②圧倒的な市場シェア

safie 54.3% (2025)



国内No.1のクラウド録画サービス
37.0万台のリアルタイムの
現場データを蓄積

③拡張性の高い 映像プラットフォーム



現場OSとなる映像プラットフォーム
多様なAIやIoTと連携

IoTの多角化によって現場の膨大な非構造化データを収集してAIを量産し
新たなAIビジネスを生み続けるプラットフォームとなる

IoTの多角化（台数増加）

現場のあらゆる情報
（膨大な非構造化データ）を収集



AIの量産化（単価向上）

データ利用、AI生成・再学習を簡単に実現
現場特有の課題に応じたAIソリューションを量産



新たなAIビジネスを次々に創出

現場の映像と音声データを生成AIが解析し、作業内容や気づきが含まれた帳票や報告書を自動で作成
今後は、AIエージェントの的確な指示出しで、現場業務の生産性向上に寄与

カメラとインカムにて
現場の映像・音声データを収集



BONX



工区Aにて作業員が
安全帯をつけて
いない様子です



音声データから取得した作業内容や
気づきをテキストデータに変換

指摘カテゴリ	具体的な記録内容	映像・状況プレビュー
安全対策	工区A：安全帯未着用	https://safie.link/app...
現場改善	重機稼働エリア：標識の設置	https://safie.link/app...
環境整備	熱中症対策：休憩所の冷水器補充	https://safie.link/app...
現場改善	第2ゲート付近：通路確保	https://safie.link/app...



生成AIにより映像が確認できる
自動帳票の生成



AIエージェントで
情報を呼び出す事も実施

safie
Pocket2 Plus



あらゆる産業の現場データを集約し、AIが自律進化を続ける「データ循環型プラットフォーム」を構築
変化し続ける顧客のニーズに合わせて常に最適化されるソリューションを社会実装し、現場AXを波及



あらゆる業界で 現場AXが浸透



スギ薬局様が挑む店舗DX：映像資産のマルチユースで数千店舗の管理体制を構築中 safie



セーフイーの映像データとAIによる店舗DXの推進で「データドリブな経営」を実現しお客様の”買物体験を向上”



スギ[®]薬局



safie

スギ薬局様が描くビジョン：映像データによる店舗の可視化でお客様の”買物体験を向上”

- 1 店舗オペレーション高度化（遠隔マネジメントの検証、幅広い改善事例の創出）
- 2 店舗DX_防犯対策（攻めと守りの両立、AI検知によるロス対策）
- 3 映像を「経営資源」として資産化、現場映像を分析しマーケティングや迅速な意思決定を実現

セーフイーが提供している価値



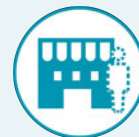
活用台数拡大

導入時から2年で
約8倍に拡大



店舗DXをパッケージ化

1店舗ごとにカメラと
AIソリューションをセット導入し
現場AXを一気に加速



遠隔マネジメントを検証

- エリアマネージャーが遠隔から巡回
- AI検知によるロス対策を実施



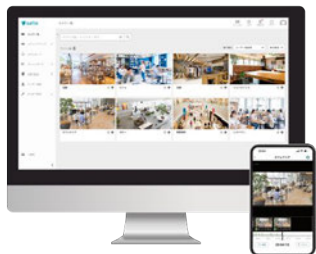
小売/サービス

店舗領域における「丸ごとセーフイー化」戦略が功を奏し、数百店舗へ展開予定

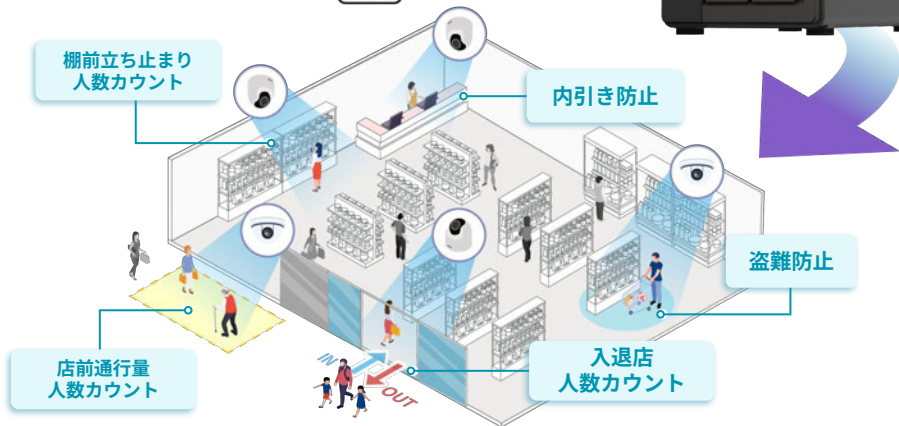
safie
Trail Station AI

セーフィートレール ステーション エーアイ

× 大手ファッション
雑貨チェーン



@i-app



現場AXの価値

店舗の「暗黙知」をAIで数値化・分析
来店率の可視化により改善すべきポイントを明確化

活用背景

- 売上結果に加え「入店客数」を数値化
- 販促施策による来店効果を正確に測定

活用内容

- 導入店舗の約半数でAIソリューションを活用
- 通行・入店・購入までの顧客行動を一気通貫でデータ化

今後の展開

- 店内インカムの音声解析で接客スキルを可視化
- 接客データの集約で収益を向上



コンテナ内の廃棄物の堆積率やネットの被覆状況を自動で判定し、目視巡回の負担を軽減

生成AI × 株式会社鴻池組

safie
Pocket2 Plus



safie
Pocket2 Wide



イベント詳細

2025-02-10 14:27:03

検索条件： 産業廃棄物用のコンテナが映っている。ゴミの飛散防止のため青いネットがかかけられている。ゴミを捨てる場合ネットを外して投入する運用である。コンテナの中に9割以上入っていたら、つまり内容物がコンテナの上端付近まで達し、追加投入が困難と視覚的に判断できる場合通知して。この場合隅の光を考慮し、判定して。

理由： コンテナ内の廃棄物は底部から中程度の高さまでしか積まれておらず、コンテナの上端まではまだ相当な余裕がある。青いネットの下に見える内容物の高さは、コンテナ全体の高さの半分程度であり、9割以上という基準には達していない。

現場AXの価値

廃棄物の蓄積状況を生成AIで自動判定することで目視巡回の負担を解消し、回収指示の最適化を実現

活用背景

- 建設工事に伴い日々発生する廃棄物の蓄積状況を目視ではなく自動で把握したい

活用内容

- クラウドカメラ映像と生成AIでコンテナ内の廃棄物の堆積率やネット被覆を自動判定

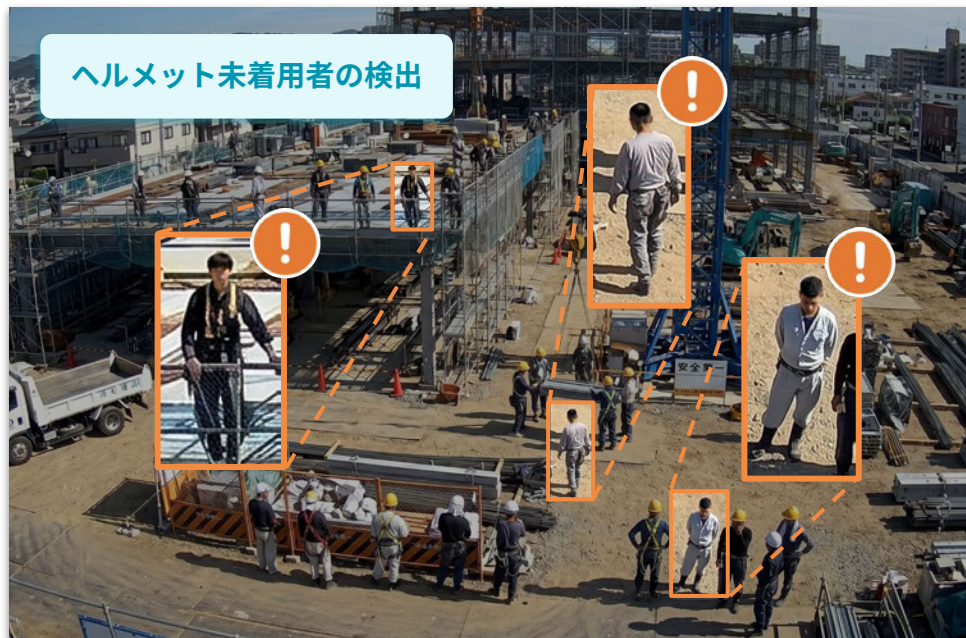
今後の展開

- 回収業者への自動発注や通知フローの最適化を推進



シンガポール発の映像AI解析企業「Ailytics」との実証実験により、最適な安全対策を推進

建設AI  **Ailytics** × 大手地場ゼネコン



現場AXの価値

不安全行動をAI解析で自動検知し
映像データに基づいた最適な安全対策を推進

活用背景

- AIによる高所現場の監視を補助・代替により
確実な安全管理体制の構築

活用内容

- 作業員の装備着用や重機の接近状況をAIが常時監視しアラートで接触事故を未然に防止

今後の展開

- パトランプ等と連動し
重機オペレーターへ危険を即時通知



天候や昼夜の環境変化に左右されない「生成AI×画像比較」により現場の積雪監視を自動化
精度が高いアラートで、雪害対策を大幅に省力化

生成AI ×  岩田地崎建設株式会社

safie
GO PTZ Plus



※現場の写真はイメージです

現場AXの価値

生成AIによる積雪監視の無人化と定量化により
冬季の現場における安全管理を効率化

活用背景

- 夜間・照明・吹雪等の悪影響な現場における膨大な業務負荷と現場巡回を削減

活用内容

- 固定カメラと設置スケールで積雪量を常時監視
- 20cmの閾値到達を自動判定

今後の展開

- 解析結果をデータ出力後、管理システムへの自動連携
- 本提供開始に向け価格設計を実施



AIによる高精度な人物検知と、24時間体制の遠隔オペレーションを融合
多発する資材盗難を未然に防ぎ、低コストで強固な現場セキュリティの実現を目指す

safie GO PTZ 見守りプラス

safie GO PTZ



遠隔声掛け



検知映像の確認



エッジAIによる人検知

現場AXの価値

夜間監視のAI化により、低コストで
盗難・事故を未然に防ぐセキュリティを実現

活用背景

- 被害額1,000万円超の資材盗難が多発し
防犯対策が必要だった

活用内容

- AIカメラとオペレーターで24時間365日映像確認
- 異常検知時には併設スピーカーから声かけを行う

今後の展開

- セントラル警備保障との連携にて
遠隔監視・声かけに加え「現場出動対応」や
「110番通報対応」を含む警備サービスの構築を構想



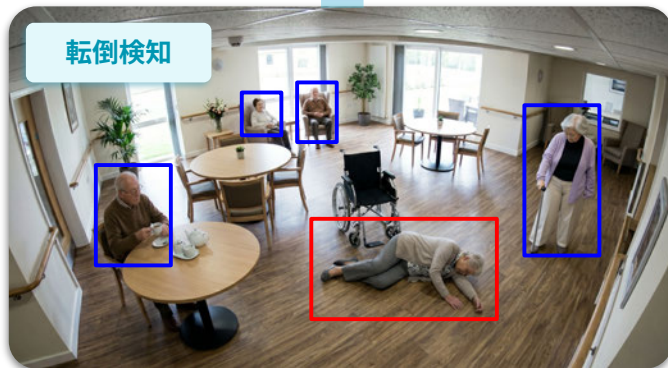
カメラ映像とAIにより、人の姿勢や動きをリアルタイムに分析
転倒・不審行動を即時検知し、「事故の未然防止」を実現

行動検知AI (SF)

safie One



即時アラート通知



現場AXの価値

AIによる常時監視の自動化で見守りコストを抑え
現場の安全と付加価値を最大化する

活用背景

- 防犯カメラの役割は、事後確認から事故未然防止へ
事故やトラブルをリアルタイムに検知する体制を構築

活用内容

- 人の姿勢や動きを分析し暴力・転倒・ふらつきを検知
- 即時通知とログ管理により管理業務の負担を軽減

今後の展開

- 警備システム等とのシームレスな連携により
最適化な安全管理インフラを構築

小売・建設・介護などの現場ニーズを解決するため、デバイスとソリューションの導入が進み、現場AXが加速

業界	デバイス例	AIソリューション例	現場AXが提供している価値
<p>小売</p>	<p>safie Trail Station AI</p>	<p>@i-app 人数カウント 人物検索</p> <p>来店率の可視化 ロス対策</p>	<p>店舗マネジメントを効率化</p> <p>人流や滞在状況を可視化し マーケティングや業務改善に活用</p>
<p>建設</p>	<p>safie GO PTZ AI</p>	<p>Ailytics</p> <p>不安全行動検知AI 生成AI</p>	<p>現場の安全管理と 業務の自動化を推進</p> <p>不安全行動検知や 巡回や状況確認、報告書作成まで効率化</p>
<p>介護</p>	<p>safie One</p>	<p>AI警備 転倒・不審 行動検知AI</p>	<p>施設のセキュリティ強化と 警備の自動化</p> <p>侵入検知や追尾、音声威嚇、 常時監視を自動化し、警備を効率化</p>

各業界の現場AX

課金カメラ台数

ソリューション売上高

顧客あたりの単価

施工・保守専門子会社「セーフィーフィールドワークス」に工事会社「株式会社Laska」がグループジョイン

Safie Field Works Inc. × 株式会社Laska



職人不足による導入ハードルを解消するため
カメラの販売から施工・保守までを一気通貫で提供



セーフィーフィールドワークスの建設業許可取得に基づき
大規模案件を含むあらゆる工事を迅速に完結できる体制を構築

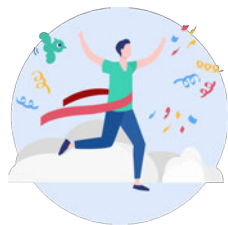


さらに、Laskaの全国主要都市に展開する工事ネットワークを基盤に
施工の内製化による高品質な提供体制を確立



セーフィーグループはM&A戦略を通じて施工・保守体制を強化し、日本全国へ現場AXをデリバリー





2026年12月期第1四半期実績

- 売上高は51.0億円、売上総利益は26.6億円で着地し
2026年通期業績目標達成に向け、第1四半期は順調に推移
- 調整後営業利益は203百万円となり、前四半期比で増益
- 2026年通期業績見通しに変更なし



映像データ×AIであらゆる業界の 「現場AX」が加速

- 多様なIoTデバイスとAIソリューションを活用した現場AX事例が増加中。
課金カメラ台数とソリューション売上高を拡大し顧客あたりの単価上昇に貢献
- 株式会社Laska（工事会社）がグループジョイン予定。
施工・保守工事力を上げ、現場AXの推進スピードを加速
- 今後も多角的なM&Aを継続的に実行し
あらゆる業界の現場AXを推進

1. エグゼクティブサマリー
2. 2026年12月期第1四半期実績
3. ビジネスアップデート

Appendix.

Appendix.

会社概要

設立年月

2014年10月

従業員数（2026年4月）^{*1}

616人

年間売上高（FY2025）

19,029百万円

ARR（2026年3月末）^{*2}

14,996百万円

課金カメラ台数（2026年3月末）^{*3}

37.0万台

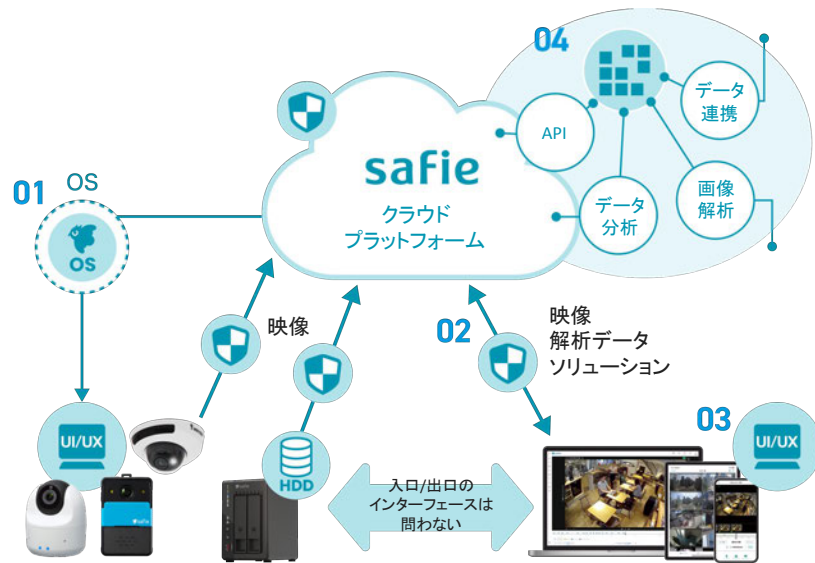
^{*1} 各月初の人数

^{*2} ARRはAnnual Recurring Revenue。各四半期末時点のMRR（Monthly Recurring Revenue）を12倍して算出。

MRRは対象月末時点における継続課金となる契約に基づく当月分の料金の合計額（販売代理店経由の売上を含む）

^{*3} 各四半期に販売したカメラ台数ではなく、各四半期末時点で稼働・課金しているカメラ台数

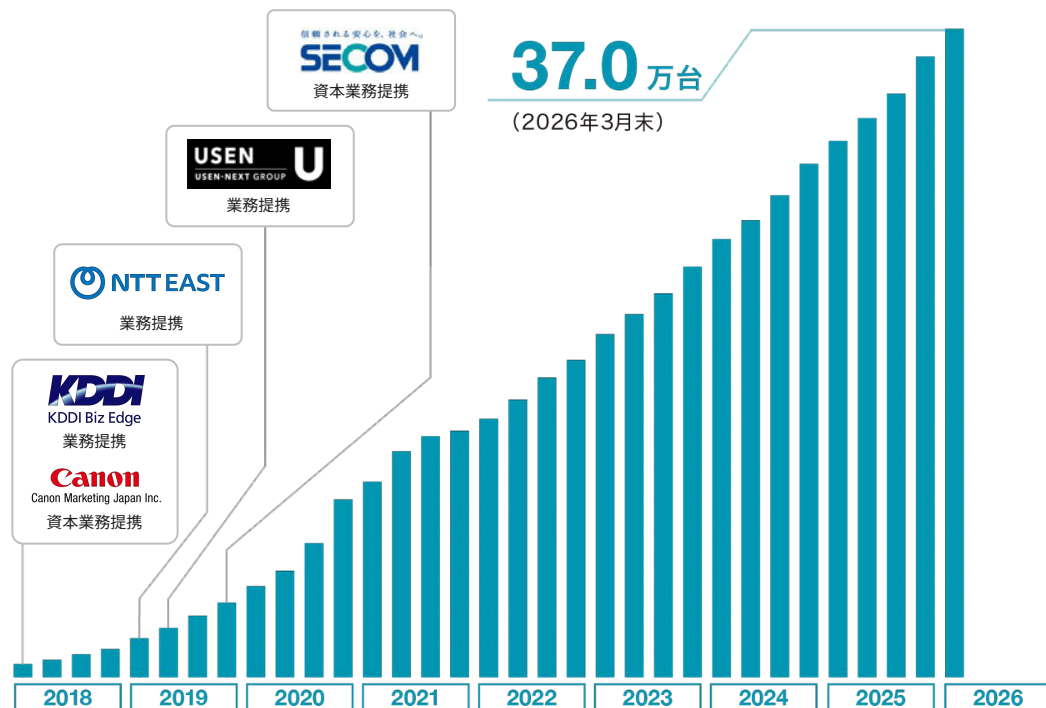
製品・サービスの概要



- 01** クラウドとオンプレミスのハイブリッドなカメラOS
- 02** 強固なセキュリティ
- 03** 誰もが使える高品質なUI・UX
- 04** 拡張性の高いプラットフォーム

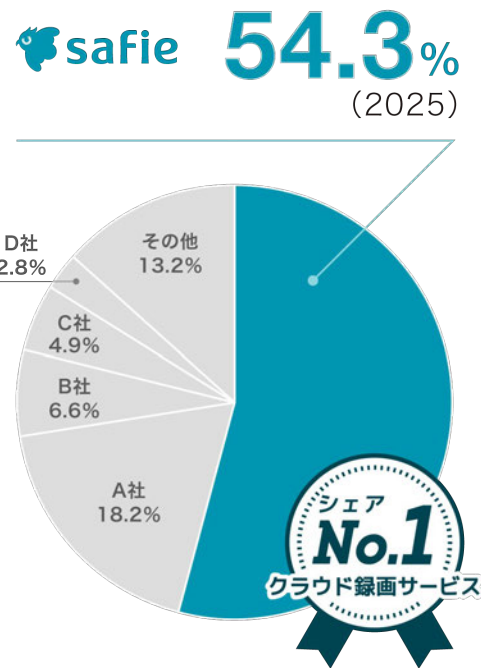
課金カメラ台数及び主な提携実績

課金カメラ台数



マーケットシェア

クラウドモニタリング・録画サービスシェア^{*1}



*1 テクノ・システム・リサーチ社調べ「ネットワークカメラのクラウド録画サービス市場調査 (2025)」より、エンジン別カメラ登録台数ベースのシェア (54.3%)

小売 / サービス



飲食



建設



インフラ / 公共



製造・プラント



物流



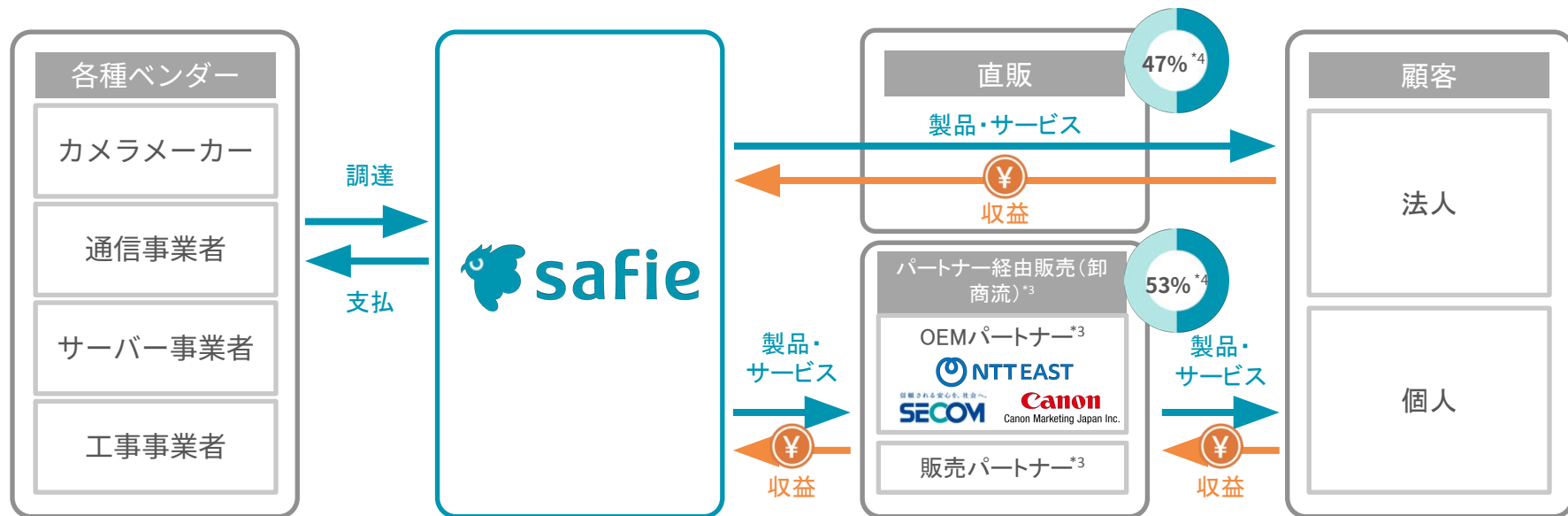
オフィスビル



警備



当社は、カメラ^{*1}を直接またはパートナー経由で販売するとともに、クラウド録画^{*2}とAIサービスを提供



スポット収益 (カメラ販売等)

リカーリング収益 (クラウドへの映像データの保存・閲覧やアプリ利用等の月額課金)

*1 当社はカメラの製造は行なっており、(自社ブランドカメラも含め) メーカーからカメラを調達

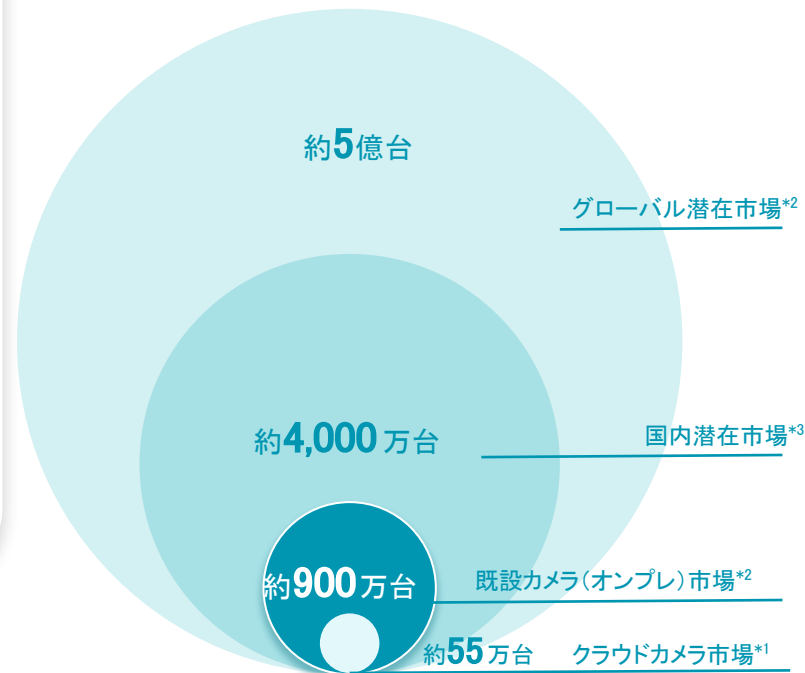
*2 当社は自社でインフラ等全てのクラウド環境を構築しているわけではなく、大手クラウドベンダーのサービスを利用しつつ、映像データの保存・閲覧サービスを提供

*3 「OEMパートナー」とは、当社からクラウドサービスとカメラ (もしくは前者のみ) を仕入れ、利用者にパートナーのブランド名称で再販するパートナーを指す。

「その他販売パートナー」とは、当社からクラウドサービスとカメラ (もしくは前者のみ) を仕入れ、利用者にSafieブランドのまま再販するパートナーを指す。一部のパートナーでは弊社からのカメラ販売は発生しない

*4 セーフィー株式会社 (単体) ベースの数値

900万台の既設カメラ（オンプレ）市場にて事業拡大を実施



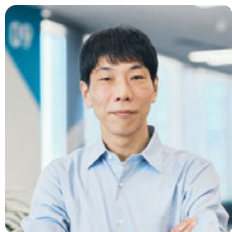
*1 弊社市場シェアから算出。クラウドカメラ市場とはクラウドモニタリング・録画サービス市場を差し、ネットワークカメラを利用したクラウドサービスであり、モニタリングもしくは録画サービス機能を提供している有料サービス
 *2 矢野経済研究所レポート記載の国内もしくは世界監視カメラ市場における出荷台数を基に、一定の仮定を置いて算出した当社試算値
 *3 一定の仮定を置いて算出した当社試算値



佐渡島 隆平

代表取締役社長CEO

1999年 12月 Daigakunote.com創業 (CEO)
2002年 4月 ソネット株式会社 (現 ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社) 入社
2010年 10月 モーションポートレート株式会社入社 (CMO)
2014年 10月 当社創業
2020年 12月 Forbes日本の起業家ランキング2021 第1位



森本 数馬

取締役 開発本部本部長 兼 CTO

2001年 3月 東京大学工学部応用物理 物理工学科卒業
2001年 4月 ソニー株式会社入社
2012年 8月 グリー株式会社入社
(現 グリーホールディングス株式会社) 入社
2013年 11月 モーションポートレート株式会社入社
2014年 10月 当社創業



古田 哲晴

取締役 COO

2006年 4月 McKinsey&Company Inc.入社
2010年 11月 株式会社産業革新機構入社
2017年 3月 当社入社 経営管理本部長 兼 CFO
2019年 10月 当社取締役 (現任)
2026年 1月 当社COO (現任)



岩田 彰一郎

社外取締役

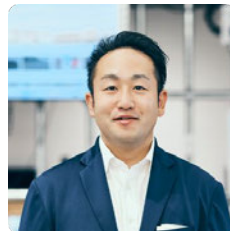
1973年 3月 ライオン油脂株式会社 (ライオン株式会社) 入社
1986年 3月 プラス株式会社入社
1992年 5月 同社 営業本部アスクル事業推進室室長
1997年 3月 アスクル株式会社 代表取締役社長
2000年 5月 同社 代表取締役社長兼CEO
2006年 6月 株式会社資生堂 社外取締役
2008年 4月 公益社団法人経済同友会 副代表幹事
2012年 4月 同会 幹事
2019年 9月 株式会社フォース・マーケティングアンドマネジメント
代表取締役社長 (現任)
2020年 8月 当社社外取締役 (現任)
2021年 6月 エステー株式会社 社外取締役 (現任)
2021年 9月 Arithmer株式会社 社外取締役 (現任)
2022年 5月 株式会社Hacobu 社外取締役 (現任)
2025年 6月 ロート製薬株式会社 社外取締役 (現任)



光田 光弘

執行役員 IT統括本部本部長

2001年 3月 筑波大学第二学群人間学類卒業
2001年 4月 ニチメンコンピューターシステムズ株式会社
(現 双日テックイノベーション株式会社) 入社
2005年 12月 株式会社野村総合研究所入社
2009年 9月 株式会社アイ・シー・アイ入社
2016年 10月 ICONIC Co., Ltd.入社
2021年 9月 当社入社
2026年 1月 当社執行役員 (現任)



桜田 忠弥

執行役員 営業本部本部長 兼 CRO

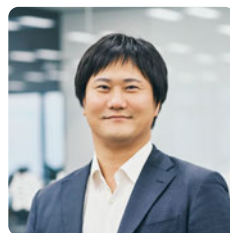
2009年 3月 早稲田大学国際教養学部卒業
2009年 4月 光通信株式会社入社
2010年 10月 楽天株式会社 (現 楽天グループ株式会社) 入社
2013年 7月 寿スピリッツ株式会社入社
2020年 3月 当社入社
2025年 1月 当社執行役員 (現任)



植松 裕美

執行役員 企画本部副本部長

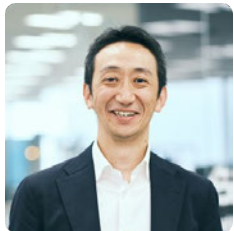
1999年 3月 北海道大学大学院量子物理学専攻修了
1999年 4月 株式会社日立メディコ (現 富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社) 入社
2006年11月 ソニー株式会社入社
2015年 1月 株式会社スポットライト (現 楽天ペイメント株式会社) 入社
2017年 9月 アマゾンジャパン合同会社入社
2020年 2月 当社入社
2021年 4月 当社企画本部企画部部長
2021年12月 当社執行役員 (現任)



山本 茂

執行役員 営業本部副本部長

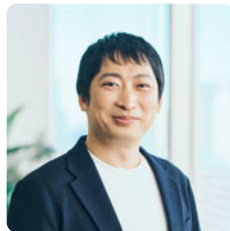
2010年 3月 東京工業大学大学院 建築学専攻修了
2010年 4月 株式会社リクルート入社
2021年 4月 当社入社
2026年 1月 当社執行役員 (現任)



西村 宣昭

執行役員
セーフィーセキュリティ株式会社 代表取締役社長

2001年 4月 オリックス株式会社入社
2018年 5月 ORIX Corporation USA 出向
2022年 5月 当社入社
2023年 1月 当社執行役員 営業本部 本部長
2024年 1月 当社執行役員 営業本部 副本部長 兼 VPoS
2025年 1月 当社執行役員 /
セーフィーセキュリティ株式会社 代表取締役社長 (現任)



齋藤 隼

執行役員 経営管理本部 本部長 兼 CAO

2009年 9月 早稲田大学 政治経済学部 政治学科 卒業
2010年 4月 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
(現 NTTドコモビジネス株式会社) 入社
2015年 5月 アクセンチュア株式会社 入社
2018年 11月 株式会社メルカリ 入社
2021年 4月 当社入社
2026年 1月 当社執行役員 (現任)



中村 晋也

執行役員 カスタマーサービス本部 本部長 兼 CCO
セーフィーフィールドワークス株式会社 代表取締役社長

2001年 10月 株式会社アイティ・イット
(現 エクシオ・システムマネジメント株式会社) 入社
2007年 3月 ソネット株式会社 (現 ソニーネットワークコミュニケーションズ
株式会社) 入社
2020年 4月 当社入社
2021年 12月 当社執行役員 カスタマーサービス本部 本部長 兼 CCO
2025年 11月 当社執行役員 /
セーフィーフィールドワークス株式会社 代表取締役社長 (現任)

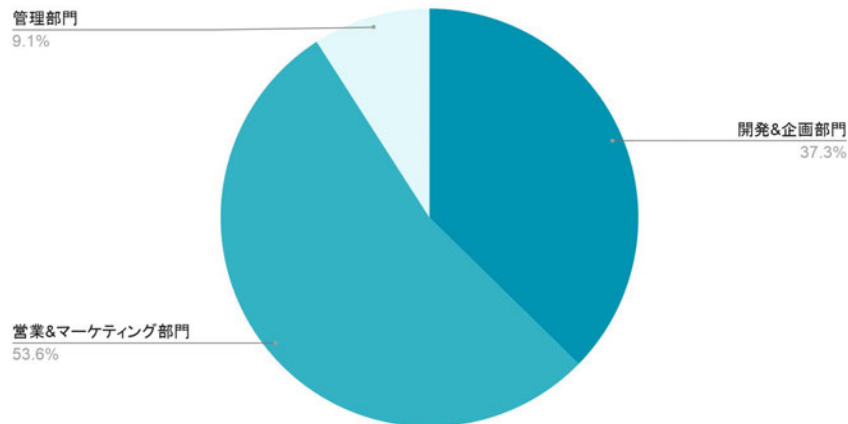
社員数の推移*1

- 開発&企画部門
- 営業&マーケティング部門
- 管理部門

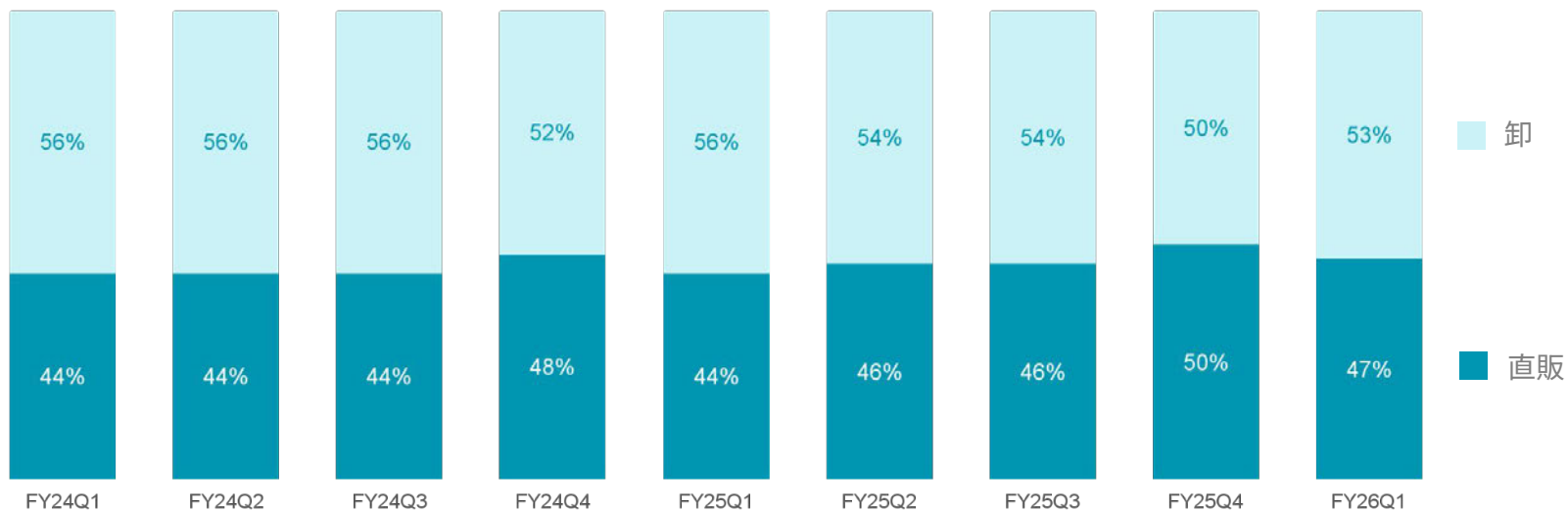


*1 各月初の人数

人員構成

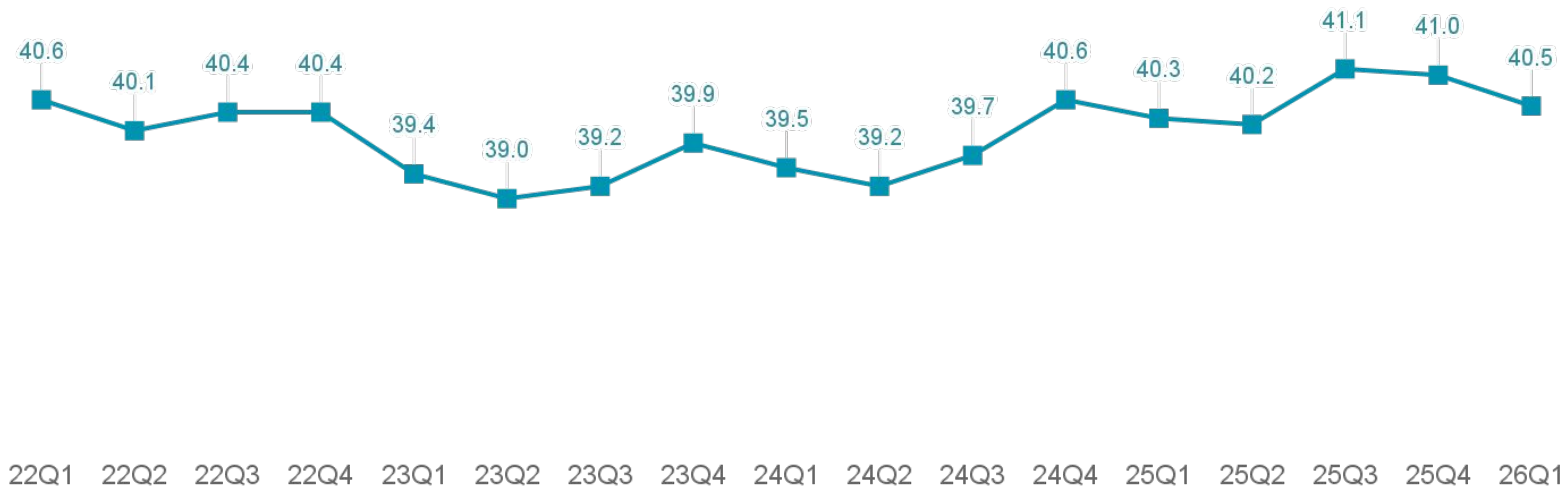


商流別売上高構成比（四半期）



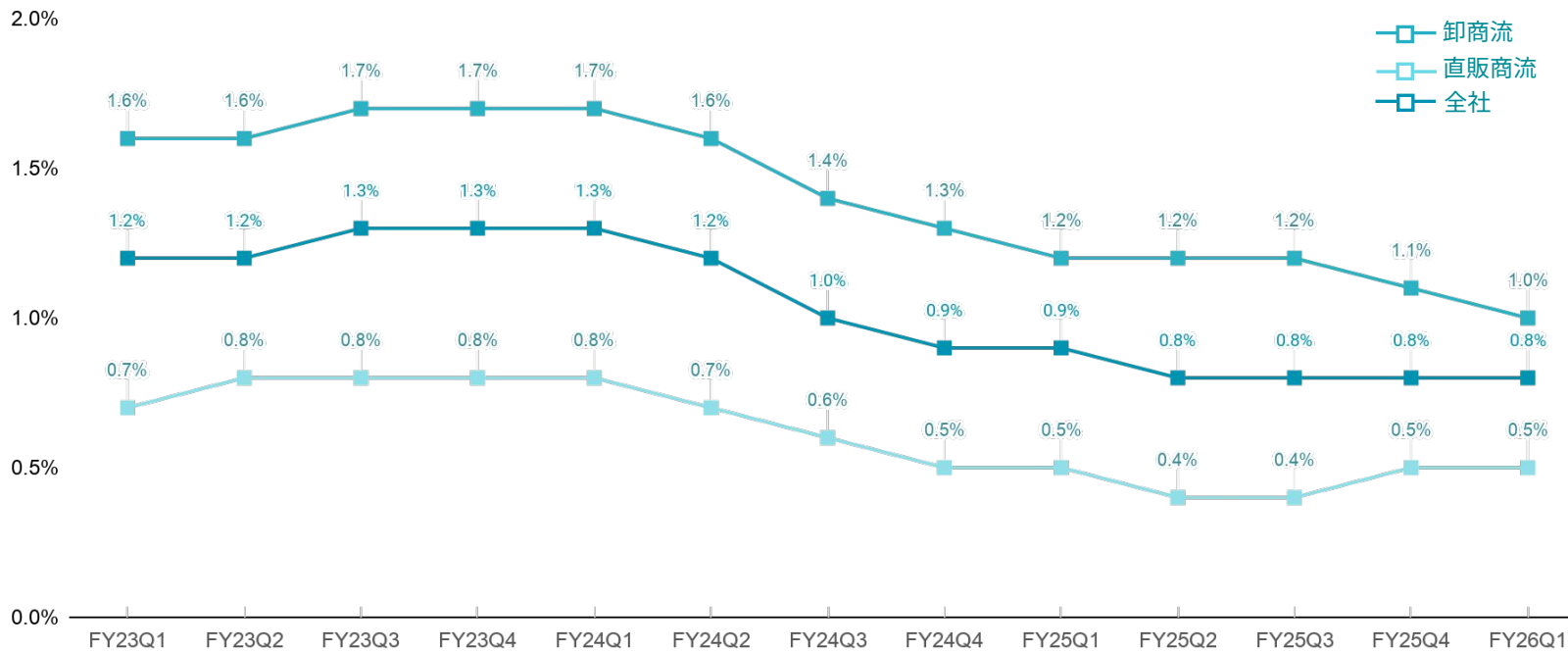
ARPC（課金カメラ1台あたりの単価）（四半期）

四半期推移
(千円)



^{*1} ARPCはAverage Revenue per cameraの略。ARPC=ARR÷課金カメラ台数

Safie PRO 12ヶ月平均課金カメラ解約率（台数ベース）



業界	潜在拠点数	想定設置台数*1	潜在カメラ台数
飲食業	140万拠点*2	約4台	約562万台
小売業	88万拠点*3	約10台	約880万台
サービス業(宿泊業以外)	43万拠点*4	約4台	約173万台
サービス業(宿泊業)	5万拠点*4	約10台	約51万台
建設業	30万拠点*5	約5台	約150万台
住宅業	221万拠点*6	約1台	約221万台
製造・物流業	26万拠点*7	約10台	約260万台
インフラ/公共業	199万拠点*8	約3台	約598万台
金融業	16万拠点*9	約3台	約50万台
駐車場	556万拠点*10	約1台	約556万台
病院・介護施設・教育施設	27万拠点*11	約10台	約277万台
事務所	26万拠点*12	約3台	約78万台
マンション	12万拠点*13	約4台	約49万台
エレベーター	77万拠点*14	約1台	約77万台
ビル(オフィス)	1万拠点*15	約50台	約52万台
合計	1,467万拠点	-	約4,034万台

*1 1拠点あたり想定設置台数 過去の事業経験等を踏まえた当社の試算値、*2 厚生労働省「令和5年度衛生行政報告例」に記載の飲食店営業施設数(2024)、*3 経済産業省「令和3年経済センサ-活動調査結果(卸売業、小売業)」に記載の小売業の事業所数(2021)、*4 「アミューズメント産業界の実態調査 2021年度」に記載のアミューズメント施設店舗数(2023)、警察庁「令和5年における風俗営業等の現状と風俗関係事犯等の取締り状況について」に記載のパチンコ/パチスロ店舗数(2024)、文部科学省「令和3年度社会教育統計の公表について」に記載の図書館数、博物館数(2023)の合計、厚生労働省「令和5年度衛生行政報告例の概況」に記載の公衆浴場数(2024)及び理容室・美容室数(2024)、ホテル数(2024)及び旅館数(2024)、*5 国土交通省「建設工事受注動向統計調査報告(令和5年計分)」に記載の公共機関からの受注工事件数(2024)、*6 国土交通省「建築工事統計調査報告 時系列一覧」に記載の新設住宅着工数(2023)、「建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)」に記載の工事受注件数(2022)、*7 経済産業省「2023年経済構造意識調査」に記載の工場・作業場(2024)及び物流センター・倉庫数(2024)の合計、*8 資源エネルギー庁公表の自然エネルギー発電設備数(2019)、「緯度経度付き全国沿線・駅データベース」に記載の鉄道等の駅数(2025)、水産技術研究センター「水道ホットニュース」に記載の水道・浄水場数(2021)、国土交通省公表の下水道処理場数(2024)及び河川管理施設数(2024)の合計、*9 「2023年版決済統計年報」に記載の金融(銀行店舗数 2022-2023)、全国信用組合主要動向及び系統債、用事業の現状と農林中央金庫の役割 他に記載の金融(ATM数 2023)の合計、*10 国土交通省「自動車駐車場年報 令和5年度版(2023年)」に記載の駐車場総共用台数(2023)、*11 厚生労働省「令和5年医療施設(動態)調査・病院報告」に記載の医療施設数(2023)と、厚生労働省「令和5年社会福祉施設等調査」に記載の有料老人ホーム数(2023)、文部科学省「令和6年度学校基本調査(確定値)」に記載の学校数(2024)及び幼稚園数(2024)、こども家庭庁「保育所等関連状況取りまとめ(令和5年4月1日)」の保育所(2023)及び他保育施設数(2023)の合計、*12 国土交通省「2023年法人土地・建物基本調査」に記載の主な利用現況が事務所の建物件数(2024)、*13 一般社団法人マンション管理業協会「令和6年マンション管理受託動向調査結果概要」に記載のマンション棟数(2024)、*14 一般社団法人日本エレベーター協会「2022年度昇降機設置台数等調査結果報告」に記載のエレベーター保守台数(2023)、*15 一般財団法人日本不動産研究所「公表資料」全国オフィスビル調査(2023年1月現在)に記載のオフィスビル件数(2023年)

(単位 千円)	2025年12月末	2026年3月末		2025年12月末	2026年3月末
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
現金及び預金	6,820,149	6,053,821	買掛金	1,042,189	1,231,586
売掛金	2,726,538	2,607,505	1年内返済予定の長期借入金	892	340
電子記録債権	18,743	-	未払法人税等	322,751	91,571
商品	874,412	1,336,664	賞与引当金	210,715	38,327
その他	499,822	657,887	その他	1,236,677	976,412
貸倒引当金	△7,845	△7,938	流動負債合計	2,813,226	2,338,237
流動資産合計	10,931,821	10,647,940	固定負債		
固定資産			その他	42,835	43,145
有形固定資産	15,457	39,398	固定負債合計	42,835	43,145
投資その他の資産	1,131,821	1,069,360	負債合計	2,856,061	2,381,383
固定資産合計	1,147,278	1,108,759	(純資産の部)		
繰延資産	1,482	1,379	株式資本		
資産合計	12,080,583	11,758,079	資本金	5,651,180	5,651,180
			資本剰余金	8,146,608	8,149,066
			利益剰余金	△4,756,668	△4,590,978
			自己株式	△313	△313
			株主資本合計	9,040,806	9,208,954
			その他の包括利益累計額		
			その他有価証券評価差額金	21,577	11,185
			繰延ヘッジ損益	5,572	-
			為替換算調整勘定	△2,480	△4,147
			その他の包括利益累計額合計	24,669	7,037
			新株予約権	32,797	42,640
			非支配株主持分	126,248	118,064
			純資産合計	9,224,521	9,376,696
			負債純資産合計	12,080,583	11,758,079

調整後営業利益（調整表）

(百万円)	2022				2023				2024				2025				2026
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
営業利益	△218	△384	△281	△398	△182	△256	△399	△252	△99	△203	△64	△214	△20	△50	△23	13	105
+）株式報酬費用	0	5	6	6	6	8	10	8	8	11	13	12	15	17	19	13	21
+）M&Aにより生じた 無形資産の償却費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+）NEDO関連調整額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64	109	133	111	76
調整後営業利益	△218	△379	△275	△391	△176	△247	△389	△244	△90	△191	△50	△201	59	75	128	139	203

- 本資料は、当社グループの企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社グループの発行する株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。
- 本資料には、当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれることがありますが、これらに限られるものではありません。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報をもとに、本資料は作成時点における当社グループの判断に基づいて記載したものであり、また、一定の前提の下になされています。そのため、これらの記述または前提の、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の結果はこれと大幅に異なる可能性があります。したがって、これらは将来に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。
- なお、本資料における記述は本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社グループは、これらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。
- また、本資料に記載されている当社グループ以外の企業等に関する情報は、公開情報または第三者が作成したデータ等から引用したものであり、かかる情報は正確性・適切性等について、当社グループは何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

セーフィー IRの最新情報をお届けしています



note



IR monthly Report

https://note.com/safie_ir/



LINEの友だち登録

<https://lin.ee/IUsP417>

IRに関するお問い合わせ：ir@safie.jp

IRサイト：<https://safie.co.jp/ir/>

サスティナビリティご紹介ページ：<https://safie.co.jp/csr/>